



1月 給食だより

令和7年度 庄内町立学校給食共同調理場

新年への願いを込めた お正月の行事食

新しい1年の始まりであるお正月は、その年の幸福や豊作をもたらす「歳神様」(年神様・歳徳神)を各家庭にお迎えする日本の伝統行事です。家族そろって、おせち料理やお雑煮といった正月料理を食べて、新年の無事を祈ります。現在では、おせち料理を手作りする家庭が減っており、洋風や中華風などバラエティー豊かなおせち料理が販売されていますが、伝統的なおせち料理には、新年への願いを込めた縁起の良い食べ物が使われています。



伝統的なおせち料理の意味や込められた願い

※地域や家庭によって違いがあります。



一の重 (祝い肴・口取りなど)

- 黒豆** まめ (まじめ・健康) に暮らせるように。
- 数の子** 子宝に恵まれるように。
- 田作り (ごまめ)** 豊作を願って。
- たたきごぼう** 家族や家業が土地に根を張るように。
- 伊達巻** 知識や教養が身につくように。
／着るものに困らないように。
- きんとん** 金運に恵まれるように。
- 紅白かまぼこ** 赤は魔除け、白は清浄を表す。

二の重 (酢の物・焼き物など)

- ブリ** 出世できるように。
- タイ** 「めでたい」の語呂合わせ。
- エビ** 長生きできるように。
- 紅白なます** お祝いのお水引を表す。

三の重 (煮物など)

- 里いも** 子宝に恵まれるように。
- れんこん** 将来を見通せるように。
- くわい** 出世できるように。
- 昆布巻き** 「よろこぶ」の語呂合わせ。

1月15日の給食は、山形大学の

庄内スマート・テロワール納豆

庄内スマート・テロワールとは、庄内地域の耕種農家と畜産農家が生産したものを、庄内地域の加工業者が加工・製造し、庄内地域のスーパーなどで販売します。これを、庄内地域の人が消費することで、農と食を地域の中で循環させ、輸入に頼らない持続可能な食料自給と循環型経済圏を創る山形大学

の取り組みです。
庄内スマート・テロワールで作られた納豆を味わってみてください。



人日の節句 (1月7日)



五節句の一つで、春の七草を入れた七草がゆを食べて邪気をはらい、無病息災を願います。

冬休みの食生活～10のポイント

た (食) べすぎに気を

つけよう

の (飲) み物は甘くない

ものを選ぼう

し っかり手を洗って

から食事をしよう

い ち (1) 日3食、

規則正しく食べよう

ふ ゆ (冬) が旬の

食べ物をとろう

ゆ っくりよくかんで

食べよう

や さい (野菜) を

たっぷり食べよう

す すんで、おうちの人

のお手伝いをしよう

み ンで食卓を囲む

機会をつくろう

を (お) やつは時間と量

を決めてとろう



一以上のことを心がけて、

楽しい冬休みを

お過ごしください。

【 今月の地産地消情報 】

庄内町の方々が、みなさんの給食のために育ててくれています！

町内産	庄内地域産	県内産
米 (はえぬぎ)・有機米つや姫・だいこん はくさい・こまつな・ねぎ・しいたけ・きくらげ ほうれん草・しょうゆの実・赤かぶ漬け・だいず	ぶた肉・牛乳・たまご ちんげんさい・きりぼしだいこん なっとう・庄内麴	  <p>しおよろ今年も ますいしく</p>